

「生命と倫理」投稿規程・執筆要綱

1. 投稿資格

学術機関に所属する研究者および「生命と倫理」編集委員会で承認を得た者。

2. 論文内容

生命倫理に関する未発表の研究論文に限る。口頭発表をしたものに関しては、その旨を明記する。

3. 論文体裁

1. 使用言語は日本語、英語、フランス語、ドイツ語のいずれかとする。
2. 日本語は 16,000 字、外国語は 5,000 語を限度とする。
3. 論文の冒頭には、題目、氏名、所属と英語による題目、氏名、所属、要旨（300 語程度）を記す。
4. 注は後注とする。本文中の注番号は字肩に上付きで記す。
5. 出典は著者名、書名、出版社名、刊行年、引用頁等を明記する。
6. 図表や写真の掲載を希望する際は、図表に関しては PDF ファイルを、写真に関しては典拠となる電子データを別途提出する。それぞれに通し番号、表題、出典（該当する場合）を明記し、本文中の挿入箇所を通し番号で指示する。

4. ファイル形式

ファイル形式は Microsoft word とする。

5. エントリー

投稿を希望する者は、期日までに必ず Web またはメール等でエントリーする。

6. 提出

期日までに電子データをメール添付で提出する。

7. 提出先

上智大学生命倫理研究所 E-mail : suibe2010@sophia.ac.jp

8. その他

執筆に関する不明点は、編集委員会に問い合わせる。

原則として、投稿論文については、編集委員会にて査読をおこなう。なお、査読の結果、修正を依頼したり、掲載を取りやめたりする場合がある。

『生命と倫理』執筆要綱

1. 構成

邦文論文・欧文論文ともに、以下の構成とする。

1. 本文
2. 注
3. 参考文献

2. 作品名、誌名（雑誌・新聞）【和書】

1. 単行本、全集、雑誌、紀要の題目・誌名等には原則として『』を付す。
2. 全集・著作集中の一冊、作品集の中の一編、雑誌・紀要等の論文には原則として「」を付す。

3. 本文および注における出典【和書】

単行本等:

1. 著者名
 2. 『書名』
 3. 訳者名
 4. (出版社, 刊行年)
 5. 引用頁数.
- 【例】ダニエル・C・デネット『解明される宗教——進化論的アプローチ』阿部文彦訳（青土社, 2010年）420頁.

全集・著作集中の一編:

1. 著者名
2. 「作品名」
3. 『全集・著作集題目』
4. 訳者名
5. (出版社, 刊行年)
6. 引用巻数および頁数.

雑誌・紀要等の論文:

1. 著者名
2. 「論文題目」
3. (訳者名,
4. 『誌名』
5. 巻号,
6. 出版社 刊行年)
7. 引用頁数.

出典の略記

1. 既出の文献を再び引用・参照する際は、以下のように略記する。
【例】青木, 前掲書, p.35.
2. 同一著者の複数の書籍について繰り返し言及する際は、該当書の明確化のため、題目の一部を示す。
【例】青木『移植』p.143.
3. 同一文献の引用・参照が連続する際は、以下のように略記する。
【例】同上書, p.68.

4. 参考文献【和書】

著者名は姓名ともに表記し、五十音順とする。

5. 注意事項

1. 半角文字（数字を除く）、特殊文字、特殊記号、機種依存文字等は使用しない。
2. 頁数の後にはピリオドを付ける。
3. 欧文論文は“Chicago Manual of Style”に従う。
4. 論文の Abstract はネイティブ・チェックを受ける。
5. 掲載論文は電子化されインターネット上で公開される。承諾の上投稿すること。

Instructions for Authors

1. All part of the manuscript should be typed using the word processor (e.g. Word 2000 or Mac).

Manuscripts should be submitted electronically by e-mail to: suibe2010@sophia.ac.jp

2. Manuscripts may not exceed 5,000 words in length.

All articles should have an abstract of no more than 300 words.

The title page should include the name and professional affiliation of all authors.

Tables and figures (illustrations) should not be embedded in the text, but should be included as separate sheets or files. A table or figure is converted into 350 words.

3. Manuscript should follow the Chicago Manual of Style.

- 1) Notes should be printed at the bottom of the page (footnotes) or in a list collected at the end of the manuscript. Place a superscript number at the end of the sentence.

- 2) At the end of the manuscript, references should be listed following the author-date system of the Chicago manual of style:

Author's Last Name, Author's First Name. Year of Publication. "Title of Article: Sub-title of Article." *Title of Journal* Volume Number, Issue Number (Additional Date Information): YY-YY.

e.g. Donald, Robert. 2003. "Ethical Issues in Organ Transplantation." *Journal of Bioethics* 23, no.3 (June): 123-33.

- 3) Citations in the text should appear in parentheses giving the author's last name, date, and page references: (Author's Last Name Year of Publication, XX-XX)

e.g. (Donald 2013, 130)

4. Authors are responsible for the linguistic accuracy of their manuscripts. Authors not fully conversant with English should seek advice from specialists with knowledge of English.